

【情報連絡部会報告】

多重債務問題に関する研修の実施について

◆概要

○ 目的

- ・ 各種相談窓口の新任職員に対し、多重債務問題に係る基礎的な知識や、関係施策の動向等について、周知を図る。
- ・ 窓口業務の経験者に対し、具体的な相談事例を基に解決策を探る事例検討を通じて、対応力の向上を図る。

○ 開催日時

- ・ 新任職員向け 【第1回】令和3年7月20日(火)
【第2回】令和3年11月19日(金) 各日13:00～16:30
- ・ 経験者向け 【第1回】令和3年7月19日(月)
【第2回】令和4年2月25日(金)(予定) 各日13:00～17:00

○ 参加者

所属	東京都 (主税、水道、教育、生文等)	区市町村 (税務、消費生活、困窮等)	社会福祉協議会	その他	計
新任向け(1回)	7	41	32	0	80
新任向け(2回)	7	42	22	0	71
経験者向け(1回)	11	19	13	0	43
合計	25	102	67	0	194

○ 研修内容

【新任職員向け】

「最近の多重債務問題とその解決方法」

(第1回:葛田勲法律事務所 葛田勲 弁護士)

第2回:葛田勲法律事務所 葛田勲 弁護士)

「東京都における多重債務問題の対応」

(地域福祉課、消費生活総合センター、メンタルケア協議会 相談員)

【経験者向け】

「最近の多重債務問題の状況」

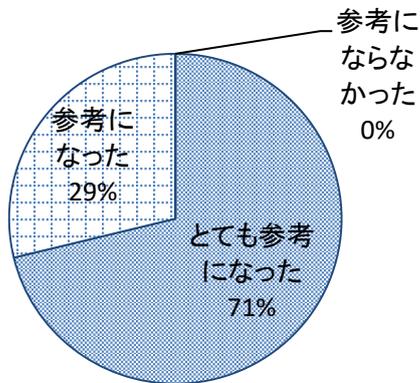
(第1回:せたがや市民法律事務所 酒井 恵介 弁護士)

「法テラスの事業紹介」(日本司法支援センター東京地方事務所)

「多重債務相談への対応について」(生活サポート基金 相談員)

◆アンケート結果（新任職員向け第1・2回）（回答：67名・回答率44%）

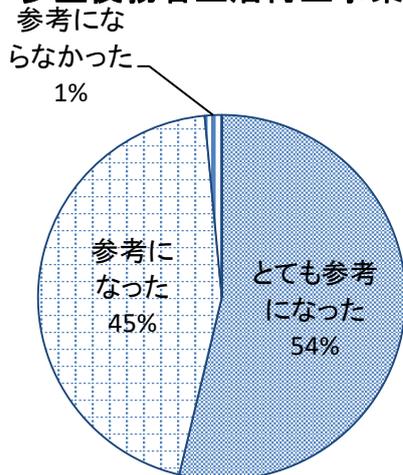
1 最近の多重債務問題とその解決方法



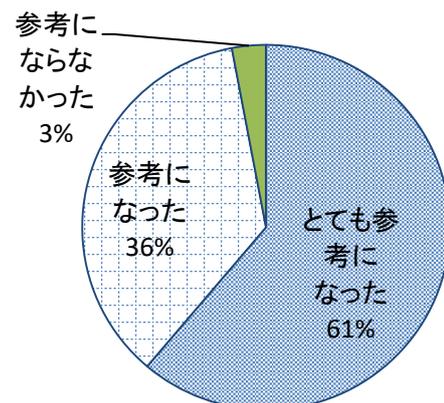
【意見・感想】

- ・任意整理、個人再生、自己破産について、実務上の具体的なお話で参考になりました。
- ・多重債務を抱えている方の相談先や相談方法について困っていました。弁護士会につなぐ際の費用についても心配で案内を躊躇していましたが、今後は案内をしていこうと思いました。
- ・今までは自制できない方が陥るものどこかで思っていた節があったが、背景に精神疾患などもあるとのことであるとのこと、多重債務問題の奥深さを知った。

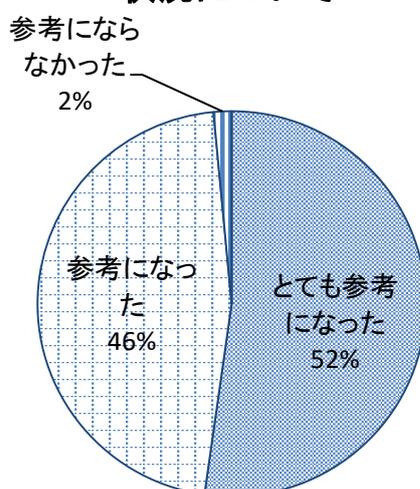
2-1 多重債務者生活再生事業の概要



2-3 東京都における自殺の実態と自殺総合対策について



2-2 東京都における多重債務問題の状況について

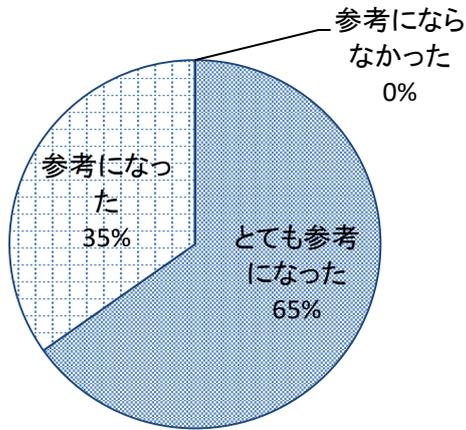


【意見・感想】

- ・東京都生活再生相談窓口の存在や債務整理だけではなく、家計改善支援も大切なことが理解できた。
- ・消費生活総合センターの取組みについて理解できました。連携させていただければと思います。
- ・女性の自殺者が増加している今、電話以外にもLINEを通じて気軽に相談窓口があるのはとても心強いと感じた。

◆アンケート結果（経験者向け第1回）（回答：23名・回答率53%）

1 最近の多重債務問題の状況

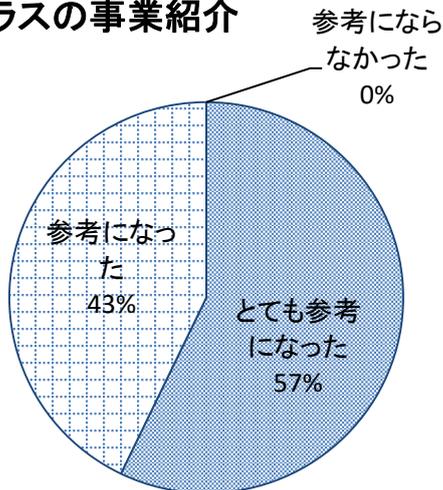


【意見・感想】

・改正貸金業法により規定されている融資のルールと、債務整理の種類ごとの詳細について詳しく学べた。法律関係の知識について分かりやすく説明されていてよく理解できた。

・日々の相談を受けていても負債を抱えている方が多く、新型コロナによる減収に伴い、さらに利息が膨らみ厳しい状況も多くみられる。原因ややみ金の実態などよくわかった。

2 法テラスの事業紹介

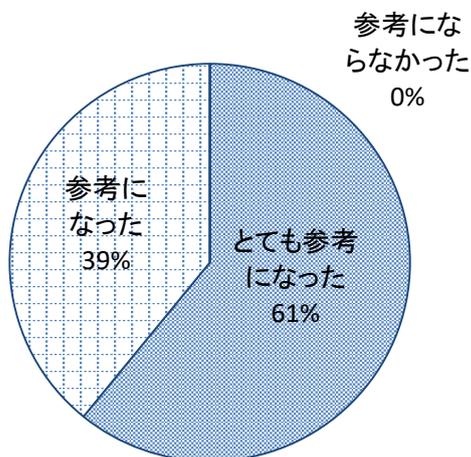


【意見・感想】

・法テラスで行われている事業の詳細を現場職員の対応について知ることが出来て、今後繋ぎやすくなった。

・今まで、リーフレットでしかわからなかった実際の支援内容を伺って、非常に勉強になった。これからの支援に役立てていけると感じた。

3 多重債務相談への対応について



【意見・感想】

・事例をもとに、任意整理・個人再生・自己破産のケースを計算したので、債務整理について具体的にわかってとてもよかったと思う。

・私どもの相談窓口を訪れる相談者は、経済的困窮についてまではなかなか話をされない。家計という視点で生活再建を考えることは、当たり前のことではあるが、しかしこちらもそれをしっかり意識しないと法的整理等ばかりの頭でっかちになる。この研修、よい反省機会を得た。